

牛久ブロックの SOYOKAZE Part.1

今だから 生活クラブを使っちゃお！

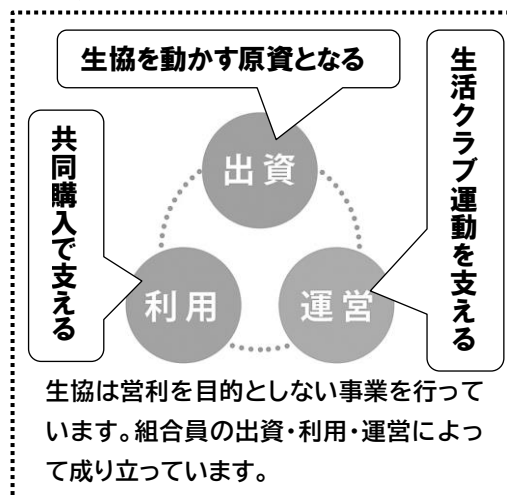
発行元：生活クラブ茨城 牛久ブロック運営委員会
 生活クラブ茨城 牛久センター
 ☎029-872-7521 Fax029-872-7523
<https://ibaraki.seikatsuclub.coop/>

現在ブロックの活動が停止中ですが、この機会に生活クラブについて一緒に考えてみたいとお知らせを作りました。

共同購入運動

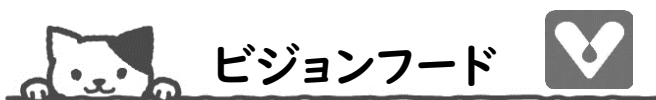
-----消費材を通して“集う・学ぶ・体験する・発信する”-----

皆さんが生活クラブに入った理由って何ですか？
 まずはおいしくて安心安全な消費材を手に入れたい、
 ということがありますよね。それが共同購入運動の
 第一歩です。運動というと硬いイメージがありますが、
 私たちが消費材を利用することは、自分たちの生活だけでなく社会全
 体をより良くしていく事につながっているのです。

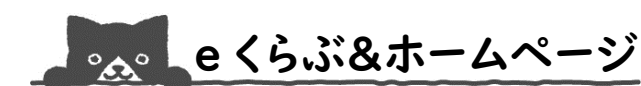


生活クラブの消費材ひとつひとつには意味があります。

まずは生活に必要な消費材を注文することから始めましょう。注文用紙に「1」と記入するだけで、同じものを食べている組合員や生産する人たちとも仲間のように感じることができます。



日々の食生活に必要な「基本」の食材を“ビジョンフード”と呼んでいます。国内自給率の向上や生態系の維持など大きなビジョン(展望)を持つ食材という意味で、牛乳・卵・米、肉と野菜などの「一次産品」を大切にしています。「ビジョン」を持って共同購入していくことで、大事な食材の未来を守っていききたいですね。



【eくらぶ】 インターネットで注文できる「eくらぶ」は、注文履歴を確認したり、カタログも見ることでとても便利です。また、アレルギー情報は消費材の写真をクリックする事で確認できます。eくらぶだけのお得な情報、消費材の美味しい食べ方動画やレシピなども充実！ぜひ生活クラブ茨城のホームページから登録してね。

【ホームページ】 生産者に直接話を聞くことができる「生産者交流会」などの、イベントの開催はしばらく難しい状況ですが、生活クラブ連合のホームページでは、様々な読み物が掲載されています。

☆生産者を紹介する「夢をつむぐ人たち」シリーズ

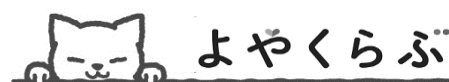
☆「マキさんのせっけんライフ」シリーズ

☆ブレイディみかこ氏コラム

他にもお役立ち情報がたっぷり！

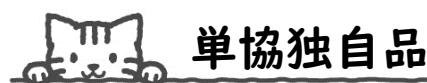


茨城のホームページから移動できます



消費材の配達サイクルを選んで登録ができる予約制度です。【よやくらぶ】に参加することは、生産者の応援にもなります。私たちが注文すること＝共同購入運動は「たべる約束」を守り、食べ続けることで未来の安心安全な食を確保し、維持し続ける事ができます。

そしてそれが「つくる約束」を果たしてくれる生産者を守ることであります。みんなで「共同購入運動」に参加していきましょう！



茨城県内の生産者とながら、地産地消にも力を入れています。茨城独自品として、米(げんき米)と豆腐類、パン、酒沼の大和しじみなどの貝類などたくさんあります。別冊の茨城版カタログをご覧ください。

※矢印は前月比				【期首 2,618】	
5月末現在	組合員数	班	個配	共済	合計
牛久ブロック		799 ↑	1,812 ↑	59 ↓	2,672 ↑
つくば		439 →	1,003 ↑		1,442 ↑
土浦 (倉かすみがうら)		192 ↑	358 ↑		550 ↑
牛久		67 →	337 ↑		404 ↑
阿見		40 →	112 ↑		152 ↑
エリア外		61 →	2 →		63 →
牛久ブロック世帯当たり利用高【18～21週】(4週)					
班	24,743 円	個配	27,275 円	合計	26,506 円

牛久ブロックの SOYOKAZE Part.2

生活クラブの組合員活動を使っちゃお！

発行元：生活クラブ茨城 牛久ブロック運営委員会

生活クラブ茨城 牛久センター

☎029-872-7521 Fax029-872-7523

<https://ibaraki.seikatsuclub.coop/>

現在ブロックの活動が停止中ですが、この機会に生活クラブについて一緒に考えてみたいとお知らせを作りました。

組合員活動

----- 暮らしの中から、さまざまな願いを力を合わせて実現していく -----

生活クラブはたくさんある生協の中のひとつですが、組合員が運営している、というのが大きな特色です。生活クラブは組合員が、自主的に活動している面白い生協なのです。

私たちが共同購入を通じて目指しているのは「持続可能な暮らし」、たすけあいのある住みやすい社会です。そういう社会を作っていくためには、同じ願いを持って活動するおおぜいの仲間＝組合員が必要です。友達や知り合いに生活クラブを紹介して仲間をふやし、ひとりでは難しいことを、たくさんの仲間と力を合わせて実現していきたいと思っています。

あなたも組合員の一人として、できることから始めて見ませんか？

生協を動かす原資となる

共同購入で支える

出資

利用

運営

生活クラブ運動を支える

生協は営利を目的としない事業を行っています。組合員の出資・利用・運営によって成り立っています。

●まずは何かをはじめてみたい！そんなあなたは・・・



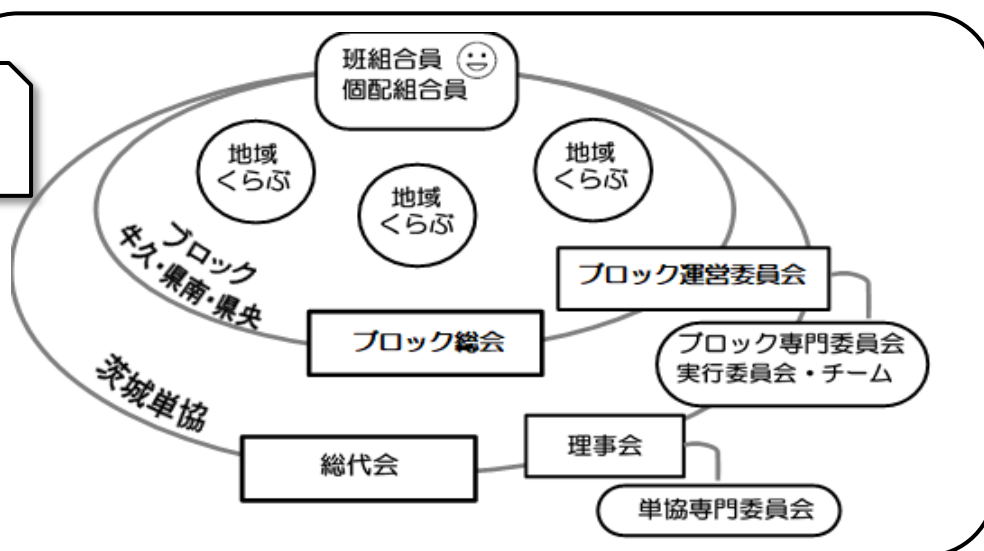
組合員活動登録

誰でもできる組合員活動として、チラシポスティング、各種イベントの手伝いスタッフ、センター掃除などの活動に登録＆参加すると、みんなからのありがとうを「組合員活動補助」として利用額から引かれる形で支給されます。



地域くらぶ

生活クラブを通して地域でつながる一番身近な集まりが“地域くらぶ”です。食・子育て・環境・健康・趣味など、さまざまなテーマで、楽しい自由な活動の場をサポートします。

生活クラブ茨城
組織図

●より深く関わってみたい！そんなあなたは・・・



ブロック運営委員会

ブロック運営委員会では、単協の方針、ブロック方針に沿ってさまざまな活動の組み立てを行っています。仲間づくり、共同購入運動、たすけあい運動など、様々な活動に運営側として携わります。



ブロック専門委員会

ブロック専門委員会は、消費委員会、たすけあい福祉委員会、展示会実行委員会、ファイバーリサイクル実行委員会など、テーマごとに分かれています。また消費材をメインとする「バイオサポチーム」も活動しています。

牛久ブロックの SOYOKAZE Part.3

生活クラブのたすけあいを使っちゃお！

現在ブロックの活動が停止中ですが、この機会に生活クラブについて一緒に考えてみたいとお知らせを作りました。

たすけあい運動

「たすけあいの輪」を
広げていきます

私たちは共同購入活動を通して組合員の力結集して、様々な社会問題を解決してきました。また地域の組合員同士のつながりを活かした「たすけあい活動」にも取り組んでいます。

生活クラブのたすけあい運動には3本柱（エコロ、CO・OP 共済、ハグくみ）があります。この仕組みを使って“お互いさまのたすけあい”運動を、組合員や地域に広げています。

「たすけあいの輪」を一緒に広げて行きましょう！

エコロ

組合員同士の身近なたすけあいです。

みんなで出し合ったお金で「困った時はお互い様」の気持ちをカタチにしたものです。

エコロを活用して意見を出し合い、より使いやすいものにしていきましょう。

「エコロガイド」をご覧ください、わからない時は、たすけあいホットラインにお電話ください。

〔ホットラインスタッフも募集中です〕

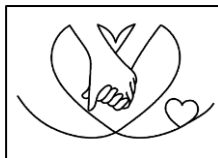
たすけあいホットライン

070-3937-5004

平日（月）～（金）9時～17時

困ったことがあったらまずはお電話を！

8/8（土）～8/16（日）はお休みします



生活クラブ共済「ハグくみ」

生活クラブ組合員が、組合員のために独自につくった医療保障、たすけあいの消費材が「ハグくみ」です。ケガ通院や入院等の生活保障に加えて、加入者本人が、退院後、出産後でケアが必要な時に、地域にあるワーカーズのサービスを利用することができます。



Hagumichan

CO・OP 共済たすけあい

全国の生協の仲間がたすけあう「CO・OP 共済」

知識を得て正しい情報をもとに生活していくために各種「ライフプラン講座」を開催＆受講することができます。今年度からオンラインで受講することもできるようになりました。

福祉事業

＜生活クラブ ケアステーション牛久＞

牛久市・つくば市在住の方を対象に訪問介護事業を行っています。毎月ヘルパーミーティングで、学び合いながら仕事をしています。

「ヘルパー」登録を随時実施、一緒に働く人を募集しています！

9月から居宅介護事業も開始予定です。介護について、ご相談がある方は、気軽にお電話ください。

※資格取得助成制度あります。



フードバンク活動

いま日々の生活に困り、食品が必要な人たちが増えています。命を繋ぐための食品の寄付を通してフードバンク活動に参加しましょう。

生活クラブの消費材でなくても大丈夫、未開封で賞味期限が2か月以上ある食品を提供してください。

寄付された食品は生活困窮者自立支援のために利用されます。お近くの「きずなBox」へお持ちください。牛久センターにも設置しています。

きずなBOXの設置場所一覧
（PDF ファイル）牛久ブロックエリア
は3、4ページです





3.11 の原発事故を受け、私達はこれまでのエネルギー利用と供給のあり方を見直し、新たなシステムを作り出さなければならない事に気がつきました。豊富な生物多様性を保持しつつ、持続可能なエネルギー作りへと転換することが求められています。

また私達が以前から取り組んでいる国内自給率や Co²削減などの問題、そして今年のコロナ禍や水害により、環境問題がより鮮明になっていて、正に待ったなしの状況です。

生活する上で自分に何が出来るのか、みんなで一緒に考えていきましょう。

電気

1. エネルギーを「減らす」・「つくる」・「使う」

生活クラブでは、原料と作り方が明らかな電気として、再生可能エネルギーを中心とする「生活クラブでんき」を生活クラブの組合員とセンターに供給しています。生活クラブ茨城では、牛久・水戸・取手センターで供給を受けています。また、取手センターには太陽光発電を設置、水戸センターでも検討をすすめています。

茨城では多くの組合員が原発由来ではない「生活クラブでんき」を共同購入しています。あなたも「生活クラブでんき」に切り替えてみませんか？



ゴミを出さず再利用したり、何度も使うことで環境を守る活動を続けています。

【リユース】 8 種類の R ビンと牛乳びんを回収し、繰り返し使っています。

【リサイクル】 回収して再利用します



- ・配達用ピッキング袋＝再度ピッキング袋に
- ・牛乳キャップ＝生活クラブのゴミ袋に
- ・OCR 申込書＝ロールペーパーに

その他【カタログ類回収事業】

- ・配布用カタログを回収し、再資源化します。

2. 生活・環境を守る

せっけん運動

環境に負荷のかからないせっけんのある暮らしの提案をすすめています。

近年「香害」として苦しむ人たちを増やしている人工香料の問題や、海洋プラスチックの問題を学習し、今自分たちにできることを呼びかけています。

地域にせっけん運動を広げる「せっけんはうす」の活動では、現在牛久ブロックで 11 人の登録があります。随時募集中。



3. 子どもたちを守り支える

ファイバーリサイクル

パキスタンのスラムに暮らす子どもたちに教育の機会を作る無料の学校、「アルカイルアカデミー」を支援するNPO法人JFSAの活動に賛同し、古着の回収、一時仕分けなどを続けています。アルカイルアカデミーの校長先生との交流会なども企画し、理解を深める活動をしています。

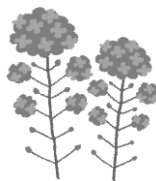
（お金ではなく、古着をそのまま送ることで、スラムでの仕事を生み出すことにつながります）



NON-GMO・ゲノム・種子法

【GM ナタネ調査活動】

生活クラブでは、遺伝子組み換え原料の食品・飼料などを使わないと宣言しています。しかし、日本の各地で大量に輸入されている GM ナタネがこぼれて自生しており、毎年組合員活動として調査活動を行っています。また、生産者や畑を作っている組合員が「GM フリーゾーン宣言」に登録する活動も続けています。



【種子法・種苗法・ゲノム編集に関する活動】

米や大豆、麦など日本の主要農産物の安定生産を支える「種子法」が廃止され、農家の種自家採取の権利を制限する改正など、食の安全を脅かす動きを注視し、活動を行っています。ゲノム編集では、ゲノム編集食品・作物の規制と表示を求める活動に取り組んでいます。

茨城の子どもと知る権利を守る運動 （甲状腺検査活動）

2011 年の原発事故のあとから、茨城の子どもたちを対象とした甲状腺検査活動を継続しています。

現在は、継続者のみが対象となっています。

復興支援カンパも続けています。



2020 年度 牛久ブロック 組合員数					【期首 2,618】	
7 月末現在 組合員数	班	個配	共済	でんき	法人	合計
牛久ブロック	784	1,836	61	1	2	2,684
つくば	433	1,016				1,449
土浦 (含かすみがうら)	188	366				554
阿見	39	114				153
牛久	65	338				403
エリア外	59	2				61
世帯当たり利用高【26～30 週】(5 週)						
班	27,897 円	個配	29,305 円	合計		28,884 円